



令和4年度

# 神谷だより

< 3月号 >

令和5年2月28日  
北区立神谷小学校  
校長 星野 典子

教育目標：すこやか・まなび・おもいやり

## 1年間の成長

校長 星野 典子

いよいよ一年の締めくくりの時期を迎えました。3月の和名「弥生」は「弥生（いやおい）」が変化したものとされています。



「弥（いや）」は「いよいよ」「ますます」等の意味、「生（おい）」は「生い茂る」と使われるように草木が芽吹くことを意味します。草木がだんだん芽吹く月であることから「弥生」となったと言います。冬の寒さをじっとこらえた草木が、日差しの暖かさを感じ、新しい芽を出し始める時期です。1年間学んだこと、身に付けたことをもとに次のステージに羽ばたく準備をする時でもあります。

4月からの1年を振り返ってみると、できるようになった学習が増え、生活面や体力面でも子供たちは大きく成長しました。1年生は、ひらがな、カタカナだけでなく漢字も書けるようになり、算数では2桁の計算もできるようになりました。6年生は、この1年間、全校朝会の代表あいさつや毎日の校旗の揚げ降ろしなどの役目をしっかりやったり、なかよし班をまとめたりなど、学校全体のリーダーとしての責任を立派に果たしてくれました。その他の学年の児童もそれぞれの学年としての力を身に付け、この1年間で立派に成長しました。

ご家庭でも1年間の子供たちの成長ぶりを見つけてください。そして、「もうそんなことができるようになったのね。」「そんな風に考えられるようになったんだね。」「随分しっかりしてきたね。」「また、次の学年での成長も楽しみだね。」などと励ましの言葉をかけてあげてください。

年度末にあたり、1年間の保護者の皆様や地域の皆様の学校への深いご理解・ご協力に対し心より感謝申し上げます。

## 3月の予定



日	曜	朝	行事予定
3/1	水	読	4時間授業
2	木	な	
3	金	読	卒業を祝う会 4時間授業（1・2・3・4・5年）
4	土		
5	日		
6	月	全	安全指導 登校班班長会 15:40
7	火	読	4時間授業
8	水	読	登校班会議・集団下校（5校時）
9	木	な	誕生日給食 委員会活動
10	金	読	6年生を送る会（3・4校時）
11	土		
12	日		
13	月	全	巡回おうじ終
14	火	読	校外学習（6年）
15	水	読	PTA 総会 15:00
16	木	集	クラブ活動
17	金	読	
18	土		
19	日		
20	月	読	
21	火		春分の日
22	水	読	給食終 大掃除 13:20~14:05 式場準備（5年） 13:20~
23	木	修	修了式 8:20 卒業式予行 10:40 2時間授業（1・2・3・4年） 4時間授業（5・6年）
24	金	卒	卒業式 10:00 登校あり（5・6年） 登校なし（1・2・3・4年）
25	土		春季休業日始
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

3月は予告なしの避難訓練があります。

## 校外学習（5年）

2月6日に社会科見学に行きました。最初に見ました科学技術館では、館内に、日本の工業に欠かせない科学技術や産業技術に関する展示や体験コーナーがたくさんあり、児童は1つ1つの技術に興味関心を示しながらじっくりと見学をしていました。

昼食後には、東京タワーを見学しました。エレベーターでメインデッキまで上がり、東西南北に広がるきれいな東京の市街地の様子に児童は、目を見張っていました。1日を通して、5年生児童が意欲的に活動をしている姿がとても印象的でした。



5年担任 佐々木 幸人



## スクールコンサート

2月25日に、アートイン<sup>あしびなこ</sup>Asibinaさんによるスクールコンサートを行いました。今年度は4、5、6年生が参加し、演劇「ねこはしる」を観劇しました。工藤直子原作の長編詩物語の舞台化で、ねこと魚の友情を通していのちの輝きを描いた作品でした。児童は、声で表現するオノマトペ（擬音・擬態語）や、オカリナ、絹糸と紙コップの糸電話のような創作楽器のストリングラフィなどの楽器の響きを体全体で感じ、イメージネーションを存分に働かせて、物語の世界に引き込まれていました。



スクールコンサート担当  
田賀谷美加里

## 2 展覧会

2月16日～18日に展覧会を開催しました。「ひらめき爆発！思いをこめて命吹き込め！」をテーマにした今回の展覧会。体育館での展示だけでなく、土曜日には造形活動を全学級で行いました。また稲田小学校や神谷中学校との作品交流や相互鑑賞、6年生の「音楽づくり」ライブ演奏等も行いました。

今年一年間を通して取り組んできた作品から、当日の造形活動から、爆発するひらめきや、込められた思いを互いに感じ取って楽しんでいる様子でした。

ものをつくりあげる学びを通して、様々なものごとや人々とつながりあえることや、自分たちが考えた「すごいこと」は力を合わせれば実現できることを子供たち一人一人が実感してくれたら嬉しいです。

学芸的行事委員長 藤井 隼人

## なわとびプロジェクト

2月3日になわとび世界チャンピオン、黒野寛馬さんを講師にお招きして、「子供たちを笑顔にするプロジェクト」を行いました。黒野さんの世界レベルの技を見たり、子供たちが様々な技を学んだりすることができ、充実したプロジェクトとなりました。全員で縄跳びを使ってポーズを決める練習をしましたが、全員でポーズを決められた時の最高の笑顔が印象的でした。今回のプロジェクトを機に、子供たちがさらに運動に楽しんで取り組めるようになることを願っています。



体育的行事委員長 金子 幹

## 令和4年度 校内研究

「分かった。」「面白い。」「もっと学びたい。」と感じた時に、子供の学力は伸びます。その場面を生み出すためには、教科に応じた「見方・考え方」を働かせて思考力を高めていくことが肝要です。

先生方が効果的に授業を展開する力を高めるために、授業のプランをチームで考えたり、お互いに授業を見合って協議したりする校内研究を行っています。

研究主任 石見 久美子